

全国消防救助技術大会出場

8月26日、東京都立川市において「第50回全国消防救助技術大会」が開催され、「はしご登はんの部」に上益城消防本部の藤本雄帆消防士(島木)が出場しました。本大会は、全国から選び抜かれた隊員たちが、日頃鍛え抜いた消防救助技術を披露するとともに、複雑多様化する災害現場に即応できる高度な救助技術の研鑽を図ることを目的とし開催されています。

「今回、残念ながら入賞を逃しましたが、訓練の過程や大会の雰囲気を感じることができたのは貴重な経験となりました。来年も同大会で優秀な成績を収めることができるよう日々精進していきます。」と、藤本消防士は語ってくれました。



町道須原開田線・須原橋開通！地域に大きな安心安全を

9月3日、町道須原開田線並びに須原橋の開通式が須原区の主催により行われました。多くの関係者が参列されるなか、安全祈願に続き開通式典が行われ、須原区の藤澤様三代ご家族を先頭に、長寿の橋となるよう渡り初めを行いました。本路線は平成29年に工事が始まり、令和2年から橋の架け替え工事に着手し、本年8月に工事を完了しました。以前の須原橋は老朽化による事故が心配されていましたが、整備が完了したことで道路の安全性と利便性の向上はもちろん、地域の社会的発展の「かけはし」になるものと期待されています。



開通式テープカット



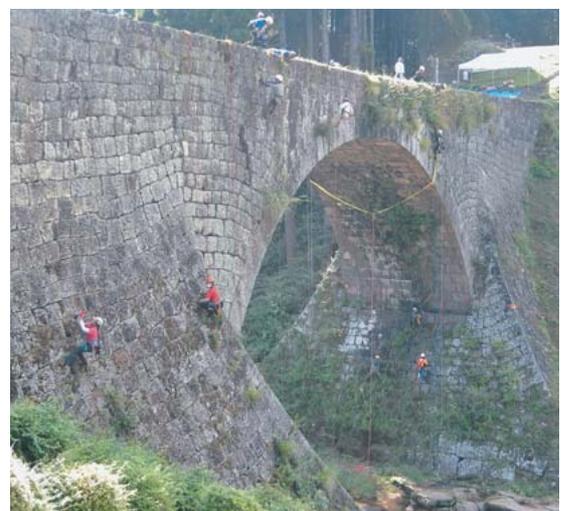
渡り初めのようす

通潤橋がキレイになりました！

8月28日に、国指定重要文化財「通潤橋」の除草作業を行いました。年1回、八朔祭や秋の行楽シーズン前に、恒例行事として実施しています。今年は、熊本県山岳・スポーツライミング連盟(7回目)、AAR熊本(2回目、阿蘇地域の消防職員等)、自衛隊宇城募集案内所の3団体から総勢43人の皆さんにボランティアでご協力をいただきました。日頃から訓練されたクライミング技術等を活かして、高さ約



20mの高石垣の上部から河川に隣接する根元部まで手作業で丁寧に草をとられました。また、同日の朝には通潤地区土地改良区の役員の皆さんにより橋周辺の除草も実施されました。



問合せ先 生涯学習課 ☎72-0443